

関係各位

北京日本人学校
担当（青木）

敏感日の学校施設使用について（ご案内）

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨今の中国情勢を踏まえまして、いわゆる「敏感日※」につきましては、利用者の安全面に留意するため、学校施設の使用はなしとさせていただきます。また、中国国内の情勢により、日本人学校に集まることが懸念されるような状況においては、一時使用を中止とさせていただくことがございますので、予めご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、中国にある日本人学校が、常に興味関心をもたれる施設であることを考えると、その他の日であっても十分注意が必要です。施設利用は、あくまで使用される皆様の判断にて実施されるものです。ご判断の上で、施設をご利用いただきますよう、お願い申し上げます。

※「敏感日」とは本校での通称で、対日感情が高まりやすい中国の歴史的記念日を指します。

記

1 「敏感日」のため使用できない日

- 5月 4日 五・四運動（反帝国主義、反封建主義運動）
- 6月 5日 重慶爆撃記念日
- 7月 7日 廬溝橋事件※
- 8月15日 終戦の日
- 9月 3日 抗日戦争勝利記念日※
- 9月11日 尖閣諸島の取得・保有
- 9月18日 柳条湖事件（満州事変）※
- 11月21日 旅順虐殺
- 12月13日 南京入城（南京大虐殺犠牲者国家追悼日）※

これらの日は、大使館ホームページ
「安全の手引き（令和7年3月）」掲載
の日です。

※の日は特に注意となっています。

2 その他（お願い）

- （1）利用者皆さんに、学校内外の写真等を SNS に投稿するなどの行為をしないように改めてご確認をお願いします。
- （2）利用者は原則、本校関係者もしくは北京日本倶楽部会員です。北京日本倶楽部未加入の方がおられましたら、施設を使用する際には会員加入が必須であることをお伝えください。
- （3）QR コード入校システムの導入により、参観人数が上限を越えると入校できなくなります。当日の対応は不可ですので、事前の相談をお願いします。
- （4）お帰りの際、タクシー待ちは門の中でしていただいて構いません。また、入校時も正門前で待ち合わせをされている場面を見かけますが、できる限り校内にるようにしてください。
- （5）入校開始は10分前（朝8時の場合は5分前）からです。厳守願います。

【問い合わせ先】

北京日本人学校 教頭 植戸
Mail: mail_shisetsu@jsb.org.cn